

原・矢板・塩谷エリア

Shioya



■なかがわ水遊園
水族館「おもしろ魚館」では、那珂川に住む魚たち(アユ、ヤマメ、イワナなど)を中心に、ピラルクーなど世界の魚類が200種類以上展示されています。他にも「お魚ふれあいステーション」や「水の広場」等、楽しい施設が盛りだくさんです。
【大田原市】
TEL.0287-98-3055



■道の駅 那須与一の郷
旬の情報は「情報館」で手に入ります。朝採りの新鮮野菜は味もよいと評判です。手作りのジェラートや評判の手作り豆腐など、お買い得品が盛りだくさんです。地元ならではの土産物も特産品のとうがらし商品、煎茶など充実した品ぞろえです。レストランの手打ちソバも大好評です。【大田原市】
TEL.0287-23-8641



道の駅 那須与一の郷 栃木県大田原市南金丸1584-6
TEL0287-23-8641



那須与一伝承館 高校生以上300円/中学生以下無料
※団体10名以上250円
大田原市南金丸1584-6 TEL0287-20-0220 休 第2・4月曜日・年始(1/1~1/3)



歴史とロマンの里 大田原 大田原市観光協会
TEL0287-54-1110 大田原市観光協会 | Q



■那須神社
仁徳天皇時代の創立で、さらに延暦年中に征夷大将軍坂上田村麻呂が応神天皇を祀って八幡宮にしたと伝えられています。那須氏、黒羽藩主大関氏の氏神としてあがめられ、社室には那須与一が奉納したといわれる太刀や寛永19年(1642)の建立と推測される楼門などがあり、例大祭に奉納される永代々神楽、流鏝馬、獅子舞などの行事も有名です。【大田原市】
TEL.0287-54-1110(大田原市観光協会)



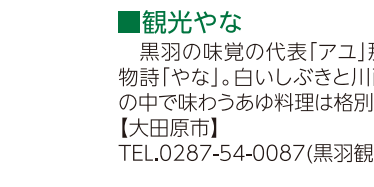
■雲蔵寺
八満山地のふところ深く、清らかな武茂川の渓流沿いにある雲蔵寺は、禅宗の日本四大道場と称されており、荘厳な雰囲気を感じさせています。朱塗りの反り橋を渡り石段を登ると山門があり、正面に釈迦堂・獅子王殿が一直線に並ぶ代表的な伽藍配置となっています。春の新緑・秋の紅葉・冬の雪景色はたいへん見事です。【大田原市】
TEL.0287-54-1110(大田原市観光協会)



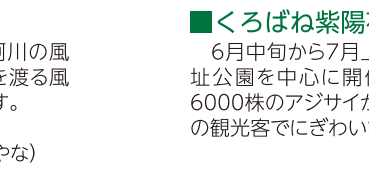
■ふれあいの丘自然観察館
クワガタムシやカブトムシの他、各種昆虫の生態展示コーナー・大田原の自然を紹介するコーナー・世界のチョウやクワガタ・カブトムシその他多くの昆虫標本があり、子供から大人まで楽しめる自然観察館。昆虫標本も定期的に入れ替えているため、何度も楽しめます。その他にも「世界のクワガタ・カブトムシ」、「日本・世界のチョウ展」など様々な企画展を行っています。【大田原市】 TEL.0287-28-3131



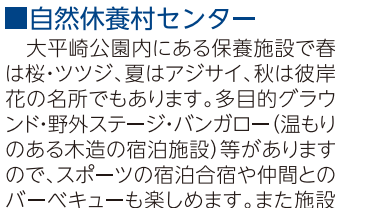
■トコトコ大田原
1階は地元朝採り野菜が並ぶ「TOKO-TOKOマルシェ」、2階は大型遊具を備えた「子ども未来館」、3階は多目的に利用できる会議室と学習室の「市民交流センター」、4階は16万冊の蔵書を誇る「大田原図書館」が入った中心市街地の複合施設。【大田原市】



■観光やな
黒羽の味覚の代表「アユ」那珂川の風物詩「やな」。白いぶきと川面を渡る風の中で味わうあゆ料理は格別です。
【大田原市】
TEL.0287-54-0087(黒羽観光やな)



■くろばね紫陽花まつり
6月中旬から7月上旬にかけて黒羽城址公園を中心に開催されています。約6000株のアジサイが咲き誇り、毎年多くの観光客でにぎわいます。【大田原市】



■自然休養村センター
大平崎公園内にある保養施設で春は桜・ツツジ、夏はアジサイ、秋は彼岸花の名所でもあります。多目的グラウンド・野外ステージ・バンガロー(温もりのある木造の宿泊施設)等がありますので、スポーツの宿泊合宿や仲間とのバーベキューも楽しめます。また施設内のレストランでは美味しい食事も楽しめます。【塩谷町】



■ふるさと納涼祭
毎年8月15日に町内の田所工業団地付近の荒川河川敷で開催している一大イベント。約10,000発の花火は「名水の里しおや」の夏の夜空を彩ります。花火大会の最後を締めくくる仕掛け花火も見ものです。比較的近くで観覧できる大規模な花火が心を弾ませてくれます。【塩谷町】



■尚仁沢はとらんど
県道63号線を鬼怒川・川治温泉方面に車を走らせ、東荒川ダムに架かる黒沢橋の手前を左に下った先にある施設。高原山の休憩スポットであり、地元の野菜の購入や、食事を楽しむことができます。尚仁沢の源泉をそのまま引き込んだ名水パークには、湧水を求め県内外から多くの人が訪れる人気のスポットです。【塩谷町】



大田原市のいいもの・おすすめ
大田原銘酒 六つ蔵セット
大田原市でイチオシのお土産。大田原市内にある六つの酒蔵のお酒を飲み比べできるセットです。贈答品としても人気があります。



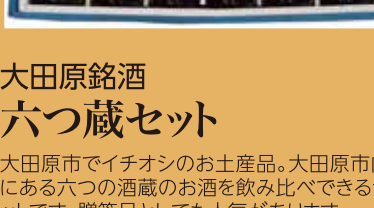
矢板市のいいもの・おすすめ
ひたしそば 信生庵
栃木県北のご当地そばといえど、濃いめのあつた汁でいただく、ひたしそば。大っきな海老天とかき揚げののったつけそばはボリューム満点!!お客さまのリクエストで冷たい汁もチョイスできる。是非、ご賞味あれ。



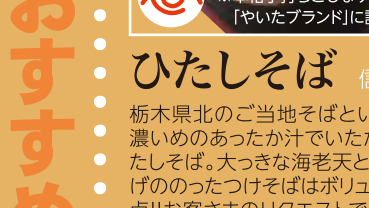
小野崎玄米みそ・米糍
小野崎花店
矢板産の米、大豆を使用し天然熟成させた玄米みそは、「自然塩」を使用していて、味はまろやか。



おすすめ
ペット御守 木庵神社
源頼朝の那須野が原の狩りの時、愛犬が狂犬病にかかったものを、当神社に祈願したところ、みごとに平癒したと伝えられています。



やいた特産 完熟 りんごジュース
矢板の完熟りんごを使った滋味あふれる「りんご100%の完熟ジュース」です。



あっぷるカレー
「街おこし事業」で、【産】【学】【官】協力連携により、矢板らしさをイメージして地元高校生が考案しました。マスコミ、地域のイベント等で、その不思議な食感が好評となりました。今回、そのレシピを基に「甘さの中に辛さが光る」不思議な味を創りました。是非ご賞味下さい。



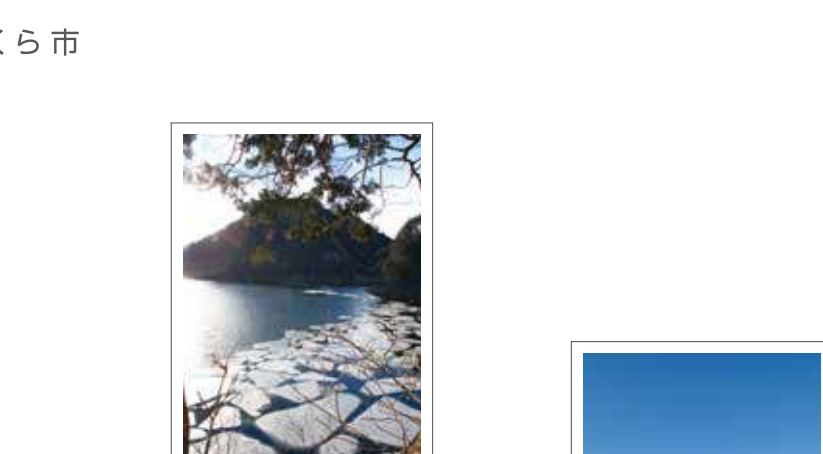
おすすめ
つっじの郷 八方の月 木村屋
ツツジの名所、八方ヶ原をイメージした焼き菓子です。マドレーヌ風生地の中に、コーヒークラッシュの香り豊かなお菓子です。季節限定の「りんご餡」「いちご餡」も好評です。



おすすめ
里芋ふらい 尚仁沢はとらんど
里芋も本来の味わいと、クリームソースのような滑らかな食感がたまらないと好評。あっさりしていて食べやすいフライです。



おすすめ
おすすめ



■東古屋湖
ファンに大人気のスーパーレインボー(超大型マス)トーナメントも行われている魚種多岐の釣り場です。主にルアー釣りに親しまれています。初心者から上級者まで楽しめるのも人気の一つになっています。船に乗り、のんびりと釣りを楽しんではいかがでしょうか。
【塩谷町】



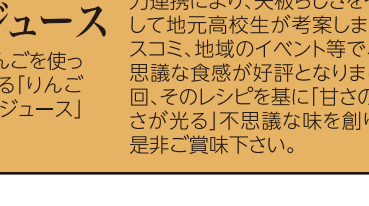
道の駅やいたにて販売中!
銘菓『つっじの郷 八方の月』
菓子処 木村屋
営業時間 9:00~19:00 水曜日休日
栃木県矢板市片岡2099
TEL0287-48-0905



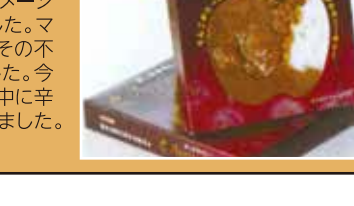
■尚仁沢はとらんど
栃木県矢板市山崎町59-100
TEL0287-43-4466
営業時間 11:00~14:30(ラストオーダー)
休業 日/年中無休(元旦~3日お休み)



■自然休養村センター
大平崎公園内にある保養施設で春は桜・ツツジ、夏はアジサイ、秋は彼岸花の名所でもあります。多目的グラウンド・野外ステージ・バンガロー(温もりのある木造の宿泊施設)等がありますので、スポーツの宿泊合宿や仲間とのバーベキューも楽しめます。また施設内のレストランでは美味しい食事も楽しめます。【塩谷町】



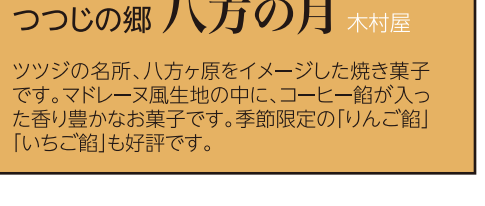
■くろばね紫陽花まつり
6月中旬から7月上旬にかけて黒羽城址公園を中心に開催されています。約6000株のアジサイが咲き誇り、毎年多くの観光客でにぎわいます。【大田原市】



■ふるさと納涼祭
毎年8月15日に町内の田所工業団地付近の荒川河川敷で開催している一大イベント。約10,000発の花火は「名水の里しおや」の夏の夜空を彩ります。花火大会の最後を締めくくる仕掛け花火も見ものです。比較的近くで観覧できる大規模な花火が心を弾ませてくれます。【塩谷町】



■トコトコ大田原
1階は地元朝採り野菜が並ぶ「TOKO-TOKOマルシェ」、2階は大型遊具を備えた「子ども未来館」、3階は多目的に利用できる会議室と学習室の「市民交流センター」、4階は16万冊の蔵書を誇る「大田原図書館」が入った中心市街地の複合施設。【大田原市】



■那須神社
仁徳天皇時代の創立で、さらに延暦年中に征夷大将軍坂上田村麻呂が応神天皇を祀って八幡宮にしたと伝えられています。那須氏、黒羽藩主大関氏の氏神としてあがめられ、社室には那須与一が奉納したといわれる太刀や寛永19年(1642)の建立と推測される楼門などがあり、例大祭に奉納される永代々神楽、流鏝馬、獅子舞などの行事も有名です。【大田原市】
TEL.0287-54-1110(大田原市観光協会)

◆この地図は英公社株式会社(版権所有)発行の最も新しい地図を調整したものです。いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。